

市の宣言
男女平等参画都市宣言
非核平和都市宣言
青少年健全育成都市宣言
交通安全都市宣言

第1282号

発行・町田市 編集・企画部広報広聴課
〒194-8520 東京都町田市中原1-20-23
市役所の代表電話042・722・3111
発行日・毎月3回1の日(1日、11日、21日)
ホームページ <http://www.city.machida.tokyo.jp>

21世紀のまちづくりは「垣根」を超えて

町田・相模原業務核都市 シンポジウムが開催されました

2月10日、町田市民フォーラムにおいて町田市と相模原市が主催する町田・相模原業務核都市シンポジウムが開催されました。

町田市と相模原市は1999年、国の第5次首都圏基本計画において広域連携拠点として業務核都市に位置づけられました。そこで両市では基礎調査を実施するために昨年4月に委員長に慶応義塾大学大学院教授・伊藤滋氏を迎え、町田・相模原業務核都市基礎調査委員会を設置し、これまで会議を重ねて来ました。この基礎調査の結果は、今年3月の委員会の後にまとめられます。

今回のシンポジウムは基礎調査の中間報告を兼ねて、21世紀の都市連携の可能性について考えていくものです。シンポジウムの第一部では、町田・相模原業務核都市基礎調査中間報告(第二部)は、講師として伊藤滋氏を迎え、第一部のクイズ・デイズン」と題した基調講演が行われました。第三部のパネルディスカッションでは伊藤滋氏がコーディネーターを務め、パネリストの法政大学教授・黒川

和美氏、同大学教授・高橋賢一氏、NPO法人CCNE T・瓜生ふみ子氏、境川の斜線地帯を守る業務局長・太田淳子氏、寺田町市長、小川相模原市長が、都市連携の可能性を探る」と題し、意見交換を行いました。寺田町市長は「両市を合わせた約100万人という人口を抱える圏域であり、お互いに助け合っていけば、個性的で魅力ある素晴らしいゾーンが出来たのではないかと話していました。

参加された約2000人の方は熱心に耳を傾けていました。基礎調査(中間報告)概要は次の4項目からなっています。

1 町田・相模原業務核都市の追及目標(別表)
2 追及目標を具体化するための基本方針
3 町田・相模原業務核都市において目指すべき機能展開の方向

業務核都市
国の「第4次首都圏基本計画」(昭和61年6月)において初めて整備の考え方が示されたもので、東京圏における諸機能の適正な配置先としての役割を果たすとともに、自立性の高い地域の中心として、各都市の既存集積、立地、交通条件、自然環境等の特徴をいかした個性的で魅力ある都市を目指して整備を推進するもの



シンポジウムで討論するパネリスト(寺田町市長一右端)

和美美氏、同大学教授・高橋賢一氏、NPO法人CCNE T・瓜生ふみ子氏、境川の斜線地帯を守る業務局長・太田淳子氏、寺田町市長、小川相模原市長が、都市連携の可能性を探る」と題し、意見交換を行いました。寺田町市長は「両市を合わせた約100万人という人口を抱える圏域であり、お互いに助け合っていけば、個性的で魅力ある素晴らしいゾーンが出来たのではないかと話していました。

1 町田・相模原業務核都市の追及目標

両市それぞれの個性的な諸機能・人材等の内発力を組み合わせ多様な機能・人・活動を対象として、市域・分野を超えて新しいタイプの価値を生み出す

機能の「新規誘致」以上に、「新しい都市活動・生活活動を創出・育成」する
これを通じて、地域の活力を高め、個性的で魅力ある生活環境を整備する

本計画(平成11年3月)では、首都圏の拠点な都市のうち、広域的中心性を有し、全国的、首都圏全域にわたる広域的な機能を担い、連携・交流の要となる都市を、「広域連携拠点」として位置付けています。このうち、東京都圏内においては、業務核都市を「広域連携拠点」として育成・整備することとされています。

米軍機の夜間離着陸訓練に対し 米軍、政府関係機関に中止要請

市では2月14日、神奈川県及び厚木基地周辺7市(横浜・相模原・藤沢・大和・海老名・座間・綾瀬市)とともに、防衛庁、防衛施設庁に対し、2月23日から26日に行われる米軍機の夜間離着陸訓練の中止を米軍に申し入れよう要請しました。

また同日、在日米海軍司令官、厚木航空施設司令官に対し、同訓練の中止を要請しました。

これは、防衛施設庁からあった同訓練の事前通告に苦しい市民の感情を逆撫でするもので、市として、このようなことを決して容認することは出来ません。

今後も東京都、神奈川県、厚木基地周辺の各市とともに、夜間離着陸訓練などの中止を強く要請していきます。

市では2月14日、神奈川県及び厚木基地周辺7市(横浜・相模原・藤沢・大和・海老名・座間・綾瀬市)とともに、防衛庁、防衛施設庁に対し、2月23日から26日に行われる米軍機の夜間離着陸訓練の中止を米軍に申し入れよう要請しました。

また同日、在日米海軍司令官、厚木航空施設司令官に対し、同訓練の中止を要請しました。

これは、防衛施設庁からあった同訓練の事前通告に苦しい市民の感情を逆撫でするもので、市として、このようなことを決して容認することは出来ません。

今後も東京都、神奈川県、厚木基地周辺の各市とともに、夜間離着陸訓練などの中止を強く要請していきます。

2001まちださくらまつり 尾根緑道

4月7日(土) 午前10時～午後5時
8日(日) 午前10時～午後4時



昨年のさくらまつり